

総社中央小学校 服装・身なりのしおり

【制服の基本的方針】 ※熱中症対策等で配慮することがある場合は、適宜、学校から連絡をします。

左…学生服（上着）

右…半袖ポロシャツ



- **衣替えの時期の目安は6月・10月とするが、気候や体調に合わせて調整する。**
- 校内では制服の上着を脱いで生活をしてよい。**登下校時は上着以外のベスト（紺または黒）等を着て登下校しない。**着用しないときはカバンなどにしまう。
- **式典等は上着を着用する。**
- 名札は左胸に付ける。登下校中は、胸ポケットに入れてもよい。

左…紺ダブルイートン型（上着）

右…はこひだのつりスカート



- 長袖や半袖の『カッターシャツ』『丸襟ブラウス』『ポロシャツ』を気候に合わせて着る。カッターシャツやポロシャツの裾をズボンの中に入れる。スカート丈を短くし過ぎない。
- 寒さに応じて、学生長ズボン、黒タイツ（靴下を着用する）・スパッツを使用してもよい。
- 学生帽、白帽子（夏用）、紺規定帽、白規定帽（夏用）を着用する。気候等でその他の帽子を着用する場合は学校に連絡をする。
- ズボンのベルトは華美でないもの（黒、紺、茶）にする。
- **下着は、制服や体操服を着た時に外から見えないもの（無地かワンポイントのもの）にする。**

この部分がメッシュ素材も可



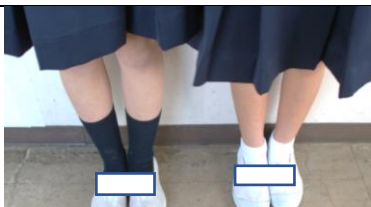
左…学生帽、右…白帽子（無地）



左…紺規定帽、右…白規定帽

《制服の上着を着るだけでは寒い場合》

- 寒さに応じて手袋、マフラー・ネックウォーマー、ジャンパー等の上着を使用してよい。
※①登下校時のみ使用（マフラー・ネックウォーマー、ジャンパー等）
② ランドセルに入るもの（脱いだら入れるため）
③ 華美でないもの（必ず記名、ジャンパー等のフードはついていてもよいが、安全上かぶらない）
- 手袋は、体育の授業時間や休み時間につけてもよい。ただし、遊具を使用するときは手袋をはずす。
- 寒さに応じて、カイロを持ってきてよい。ただし、必ず名前を書き、むやみに取り出さない。
※カイロは、学校や下校時に捨てず、家に持ち帰るようにする。



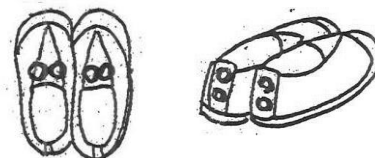
- **靴下は白（足裏部分が黒色・グレーのものは可）・黒・紺・グレーなどの華美でない色で、単色のものとする。**

- ・ 頭髪は学習に適したもので、前髪が目にかからないようにする。脱色、染色、パーマ等は禁止とする。極端な段差、左右非対称など、変形の髪型にはならないように心がける。後ろ髪は肩にかからない長さを目安にし、長い場合はゴム（黒、紺、茶）で束ねる。制帽や赤白帽がかぶりにくくならないようにする。
- ・ 髪どめを使用する場合は華美でないもの（黒、紺、茶）にする。

靴

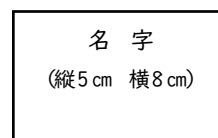
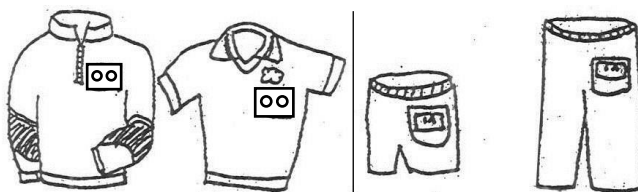
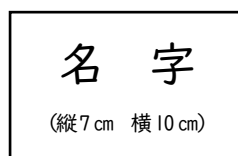
- ・ 登下校靴…白運動靴
- ・ 上靴…白教育シューズ
- ・ 体育館シューズ…青線入り白教育シューズ

※ 2か所に名前を書く 甲部分に横書き、かかと部分に縦書き



体操服

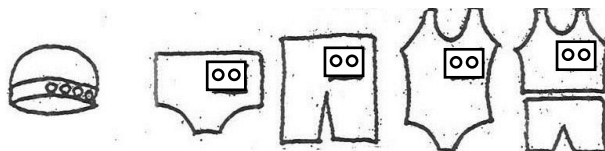
- ・ 赤白帽子（あご紐をつける） ※かぶる時は、低学年が赤色、3年生以上は白色にしてかぶる。
- ・ 白半袖、青ジャージ（長袖） ※ 左胸に名前（名字）を書いた白布（縦7cm 横10cm）を付ける。
- ・ 紺半ズボン、青トレパン（長ズボン）
※ 後ろのポケットに名前（名字）を書いた白布（縦5cm 横8cm）を付ける。



- ・ 6年生がサイズ変更のため、体操服の青ジャージ（長袖）や体育館シューズを卒業前に買い替えるときは、学校に連絡をして相談の上、中学校のものを使用してよい。

水着

- ・ 競泳用水着で、ボックスタイプ、ハーフスパッツタイプも可とする。
※ ワンピースタイプとセパレート水着のボックスタイプ、ハーフスパッツタイプも可とする。ワンピースフレアタイプも可とする。
- ※ 体操服と同じ大きさ程度の白布に名前（名字）を書き水着の左側に縫い付ける（セパレートタイプはズボンにも記名）。帽子には油性ペンで名前を書く。
- ※ 水着の色は黒・紺単色水着、帽子は白色メッシュキャップ。



傘

- ・ 折り畳み傘ではないもので色は自由。
※ 取っ手の部分や留める紐状の部分など2か所に名前を書く。

